

津保川中学校で緑と水のこども会議による「森林教室」の開催

令和6年6月12日（水）に「道の駅平成」の裏山にある「しあわせの気の森」で、津保川中学校1年生19名による緑と水のこども会議「森林教室」を開催しました。

教室のメニューは

1. 授業（森林について）
2. 見学（チェーンソーアート実演、樹高17mのカシの木の伐採実演）
3. 体験（チェーンソー、木のぼり、立木の樹高測定）

生徒さんは、実演見学で、武儀林業育成指導員でチェーンソーアート全国大会優勝経験のある丹羽哲士さんによる実演で、わずか15分で鳥の羽根をモチーフにした作品を仕上げるチェーンソーアートの技に見とれるとともに、伐採実演のカシの木が倒れる瞬間には大歓声を上げていました。

また、体験では、初めて使うチェーンソーに緊張しながらも生き生きと学んでくれました。

この教室は、当事務所と、武儀林業育成指導員の皆様、中濃森林組合様が連携して開催しました。なお、チェーンソーアートの実演での作品は津保川中学校に贈呈していただきました。関係者のご協力に、感謝する次第です。

こうした活動により、生徒さん達が森林・林業に興味を持ち、将来、関わっていただけることを期待しています。



木のぼり体験



チェーンソー体験



立木の樹高測定体験